

MIYASAKA

Company
Profile

資源循環に、答えを。

matec ミヤサカ株式会社

資源循環に、 答えを。

モノづくりに大きな変化が訪れています。
環境に負荷をかけない
持続可能な生産が求められるようになり、
工場で生じる廃棄物を
いかに資源として循環させていくかが
企業経営においてますます重要な課題となりました。
私たちミヤサカは、
そのような課題の解決をサポートする企業です。
産業廃棄物を安全かつ適正に処理することはもちろん、
従来は廃棄物として処理していたものを
資源化することはできないか、
どうすればコストを抑えて無理なく実現できるのかを
お客様と共に考え、
私たちならではのご提案によって
共に新しいモノづくりの実現を目指します。



製造による 環境負荷を
限りなく ゼロに

経営理念

経営方針

ツクルを支える創造産業

当社は環境事業を通してお客様から「ありがとう」
を頂戴する新しい価値を創造します。

社是（創業の精神）

誠実であれ、明朗であれ、そして若くあれ

事業の目的

当社は環境事業を通して成長する
従業員の物心両面の幸せを実現し、
社業の発展と共に社会に貢献します。

廃棄物ゼロ計画の支援

提案.1

循環型社会に挑む 先駆的企業の子カラに

持続可能な事業実現に向け「廃棄物ゼロ」もしくは「最小化」に挑むメーカー様が増えています。各地のリサイクル事業者と緊密に連携する当社は、計画段階からお客様のパートナーとして新たな生産体制構築をサポートします。

モーダルシフトによる効率化

提案.2

海上輸送の活用で 新しい最適解をご提案

輸送方法の選択肢が広がれば解決する問題もあります。適正処理できる処理施設が遠方にしかない場合、産業廃棄物を運ぶ費用負担は大きくなりますが、当社なら海上輸送を利用することで輸送コストを抑えて処理する提案が可能です。

特殊な廃棄物への対応

提案.3

特定有害・特別管理産業廃棄物を 運搬・処理

厳しい規制が設けられており、取り扱いには専門知識が不可欠な特別管理産業廃棄物、特定有害産業廃棄物。当社は化粧品・医薬品メーカー様との長年のお付き合いからノウハウを蓄積しており、安心してお任せいただけます。

一括管理と改善の継続

提案.4

面倒な廃棄物処理を お客様に代わって遂行

生産現場で常に発生する産業廃棄物処理の業務を、当社社員が現場に常駐して一括管理することも可能です。処理ノウハウを持つ当社だからこそ効率の良いプロセスをご提案でき、継続的な改善活動により最適化を目指せます。

産業廃棄物処理を最適化する ミヤサカの提案力

当社の仕事はお客様から依頼された産業廃棄物を適正に処理するだけではありません。どうすればお客様の課題を解決できるのか、事業にメリットが出せるのかを考え、30を超える協力会社との連携によってベストな処理方法を計画し、ご提案させていただきます。

ワンストップで請け負い、
トータルな視点で
処理の最適化を実現



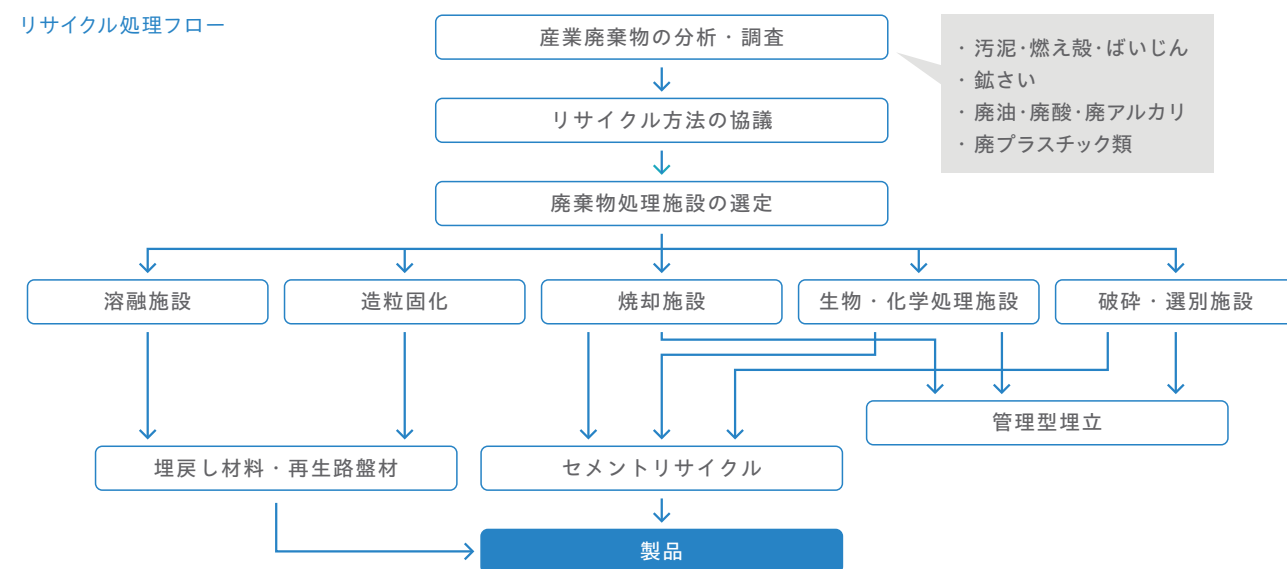
わたしたちができること 対応メニュー

リサイクル処理

請け負った産業廃棄物のリサイクル提案によって循環型社会に貢献。

産業廃棄物を適正に処理するだけでなく、リサイクルのノウハウと専門業者ネットワークを活用して積極的に環境配慮への取り組みをご提案します。トータルの処理費用削減を目指すと共に、お客様の事業活動における環境への負荷を低減し、社会的責任を果たすお手伝いをします。

リサイクル処理フロー

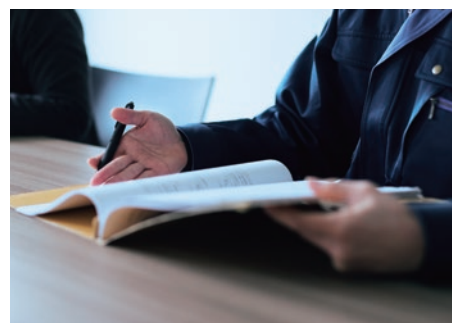


ミヤサカのご提案方針

再資源化を目指す方針によりお客様の環境負荷を軽減

私たちのご提案は、廃棄物の物性をキチンと把握することからはじまります。お客様による廃棄物データシート(WDS)のご提供は基本ですが、排出されるフローや工程を書面でいただくだけでは理解不足のリスクがあると考えます。そこで私たちは実際のお客様現場に伺い、現物を見て、現状の課題やリスクを傾聴させていただきます。これにより物

性(荷姿や性状)を掌握し、弊社内での経験や知見をもとに対策を考えることができ、委託提案先となる中間処理会社様(再資源化)とも適切な情報やリクス共有が可能となります。結果として、再資源化までの消費エネルギー(CO₂)の低減並びにBCPリスクをも勘案した輸送から再資源化までのトータルなご提案が行えるのです。



産業廃棄物収集運搬

近畿地方を中心に幅広いエリアの収集運搬ニーズに対応します。

30以上の都府県において産業廃棄物収集運搬許可を取得しております。多様な運搬車両を活用して、近畿を中心とする幅広いエリアの廃棄物処理のご要望にお応えしています。複数地域にまたがって事業を展開されているお客様のご要望をエリア別にお引き受けすることも可能です。

目的別に多様な運搬車両を保有

金属くずや廃プラスチック類、がれき類を運搬する車両はもちろんのこと、汚泥、廃油、廃酸など流動性がある廃棄物を運搬できる特殊車両も取り揃え、さまざまな産業廃棄物の運搬に対応。専門知識と資格を有したドライバーが責任を持って運びます。

安全性優良事業所(Gマーク)の認定

全車にデジタルタコグラフ・ドライブレコーダーを導入し安全意識を高めるとともに、運搬時のCO₂排出量削減にも取り組んでいます。

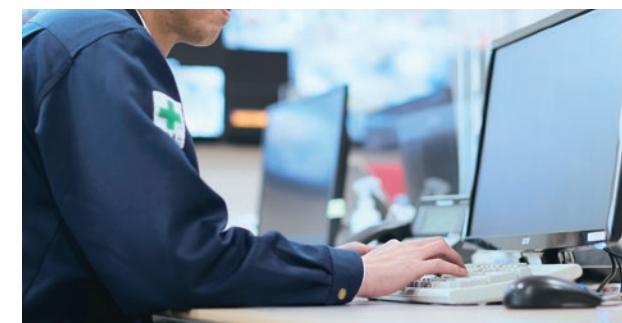
自社拠点で積替保管作業が可能

産業廃棄物は一般倉庫で積替保管できないため運搬効率が悪くなりがち。当社は普通・特別管理産業廃棄物の積替保管を行える施設を大阪市大正区に有しており、廃棄物を一カ所に集積し各処理場に無駄なく、計画的に運搬することができます。



電子manifestoで徹底管理

産業廃棄物の委託処理の業務管理を効率化する電子manifestoを導入しています。従来の紙manifestoに比べ、事務処理の手間が大幅に削減されるうえ、廃棄物の処理状況は第三者組織である情報センターで管理・保管されるため、お客様側で書類を保管する必要はありません。





特殊清掃・洗浄作業

有害物質を含む各種タンクを専用機材で清掃し、回収を行います。

特殊な薬品や油類の貯蔵タンク、工業用水の排水設備などには産業廃棄物が堆積。当社は化粧品・薬品メーカーなどの生産現場の産業廃棄物管理業務で培った専門性の高い洗浄技術と最新機材を使用し、お客様の設備を良好に維持するサポートを行います。

主な業務内容(実績)

下水処理沈砂池浚渫作業

下水処理の工程で沈砂池に溜まった汚泥などの洗浄作業を行います。定期的な清掃によって設備本来のパフォーマンスを維持すると共に、設備の省エネ化を実現し、お客様のランニングコストの削減に貢献します。

重油タンク清掃作業

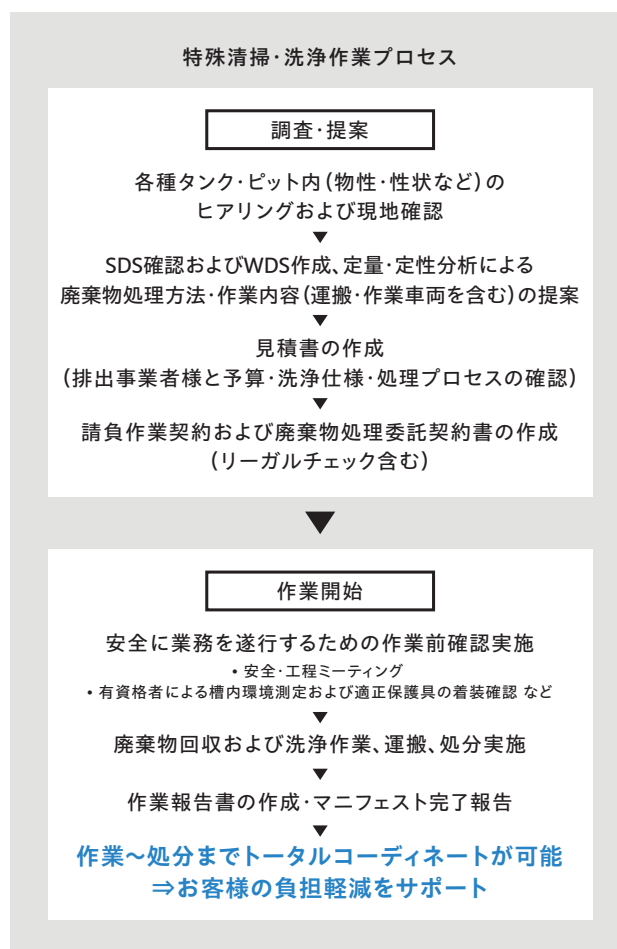
重油タンクに堆積するスラッジ(汚泥)は定期清掃が必須。この作業は危険物などの取扱いに関する知識を要する専門業務。当社では専門担当者が高圧洗浄や温水洗浄、薬品洗浄に加え、必要な際はサンドブラストによる研磨も行い、徹底的に汚れを除去して良い状態を保ちます。

各種ピット清掃・高圧洗浄作業

水処理で付着するスケールの除去や堆積物の清掃作業を実施。定期的な洗浄および清掃により設備のパフォーマンスを維持することができます。ピットの汚れがひどい場合は、専門担当者が高圧洗浄によりスケールや堆積物を隅々まで除去します。

薬品タンク清掃作業

健康被害をもたらす恐れのある酸性もしくはアルカリ性のタンクの清掃には、専用機材のほか、換気装置の設置や担当者の特殊健診の受診、保護具の着用などの準備も必要。当社は専門担当者が安全性に配慮し、確実な清掃・回収作業を行います。



請負管理業務

専門知識を持つ当社がお客様工場内に常駐し、適切な管理を実施します。

産業廃棄物の処理は、設備の定期的な点検・清掃業務や廃棄物の回収業務、分別業務など、日常の管理・作業負担も非常に大きく、これが「見えないコスト」に。当社社員がお客様工場内に常駐し、面倒な廃棄物の管理業務を請け負ってコストを大幅軽減できます。

主な業務内容(実績)

排水処理プラント維持管理

場内の排水処理設備では、機器の校正をはじめ、水質を徹底管理。周辺環境に十分に配慮し、適切な排水処理ができるよう日々維持管理を行っています。

原動力機械維持管理

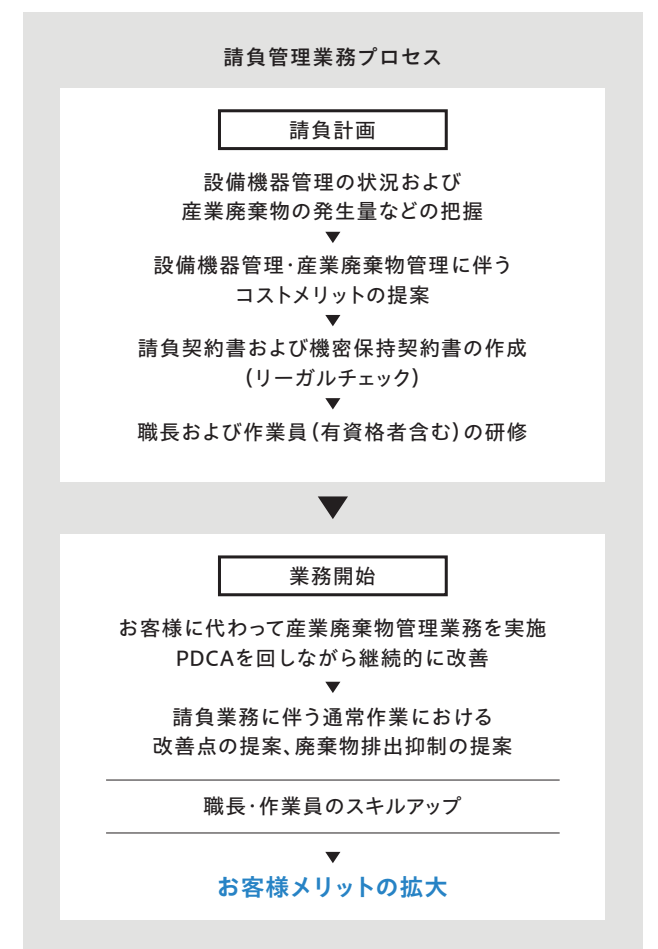
ボイラーや産業廃棄物プラントなどの原動力機械について定期的な点検を行って設備状態を確認し、設備の維持管理を行います。

工場内廃棄物回収・分別

各製造棟で発生した廃棄物を、定期的に回収し、適切に分別します。また廃棄物処理費用を抑えるため、リサイクル方法についての提案も行います。

産業廃棄物受発注業務・マニフェスト管理

廃棄物処理の実施から、マニフェスト(廃棄物のモニタリング・報告業務)の管理までを一括請負。排出事業者様の負担を軽減し、廃棄物の処理業務を確実に遂行します。



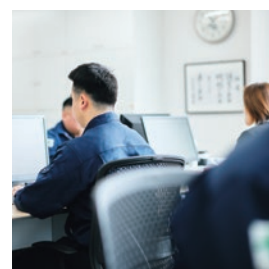
変化する環境課題に、 私たちならではの提案を

Top Message

私たちミヤサカはお客様の環境課題に寄り添い、共に解決策を考えるパートナーを自負しています。最初にお客様のご要望および、現場における廃棄物の発生工程についてお聞きし、時には廃棄物の物性を特定する分析まで行って綿密な処理計画を練り、その後収集運搬、リサイクル処理に至るまで、トータルかつベストな提案をさせていただきます。それが「ツクルを支える創造産業」を経営理念に掲げる私たちの提供価値です。また産業廃棄物処理は血液循環になぞらえて「静脈産業」とも言われますが、私たちは製造の後処理だけを担うのではありません。環境問題が深刻化し、原料の調達が困難になる今後の製造業では、製造計画の段階から廃棄物をどう減らすか、持続可能な生産をどう実現するかを織り込むことが不可欠に。私たちはこのような基本計画の立案においても、独自の知見を生かして貢献していきます。

そして、こうした付加価値の高い仕事を成し遂げるのは、高い向上心と豊富な知識を備えた人材です。ミヤサカは環境課題解決につながる仕事を幅広く請け負い、その仕事の遂行を通し、情熱と知識をもって使命に向き合う人材をしっかりと育成していきます。その結果として、世の中の一人でも多くの方から必要とされる会社になることを目指し、今後もたゆまず努力し続けます。

代表取締役 宮坂 竜司



資源循環に、答えを。

matec ミヤサカ株式会社

<https://m-saka.co.jp>